

令和8年度

奈良県・市町村土木職員採用共同試験

自治体・団体 PR シート

【参加自治体・団体】

奈良県・大和高田市・斑鳩町・安堵町・川西町・

吉野町・下市町・天川村・野迫川村・川上村・

奈良県広域水道企業団

【申込日時】

7月6日（月）午前9時 ～ 8月30日（日）午後5時

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|-----------|---|-------------------------------------|--|
| 自治体・団体名 | <h2>奈良県</h2> | |  <p style="text-align: right;">[県庁本庁舎]</p> |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 奈良県人事委員会事務局任用給与課 | | |
| 所在地 | 〒630-8133 奈良市大安寺1丁目23-2 奈良県キャリアサクセスヴィレッジ3階 | | |
| 電話番号 | 0742-81-8033 | | |
| ホームページURL | https://www.pref.nara.lg.jp/site/narakensaiyou/ | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>奈良県は、わが国発祥の地であり、3つもの世界遺産に恵まれ、歴史も自然も豊かな上に、大都市にも近いという利便性もあります。</p> <p>こうした素晴らしい潜在力を活かすため、社会や経済の変化に対応して変えるべきところは変え、先人が守り抜きそして後世に伝えていくべき貴重な遺産や伝統は全力で守り、奈良県をあらゆる面で発展させていきます。</p> <p>【奈良県が特に力を入れているインフラ整備のプロジェクト】</p> <p><紀伊半島アンカールートの整備></p> <p>奈良県では、「道路整備基本計画」を策定し、県土の骨格を形成すべき特に重要な路線網を「骨格幹線道路ネットワーク」と位置づけて、その重点的な整備を推進しています。とりわけ、県南部地域を横断する国道168号や国道169号などについては、「紀伊半島アンカールート」と名付けて、防災機能向上や地域活性化、さらには近い将来に発生が危惧される南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対応力強化を図るため、国と県で連携して早期整備に取り組んでいます。</p> <p><大和川流域の流域治水></p> <p>昭和57年の大和川大水害を契機とする大和川流域の流域治水については、「ながす・ためる・ひかえる」対策の3本柱で進めています。激甚化・頻発化する災害から県民の生活を守るため、河川改修だけでなく、ソフト・ハードの両面から対策に取り組んでおり、近年は市町と連携し、降った雨を川に流れ込む前に一時的にためる貯留施設の整備にも力を入れています。</p> <p><ならの道 リフレッシュ プロジェクト></p> <p>奈良県の道路整備率は全国の都道府県で最下位となっており、道路環境も良くないと言われていました。とりわけ、舗装の修繕を求める声を多数頂いています。このため、令和6年度から令和10年度の5力年度において、予算を集中的に投入し、道路利用者の皆さんに安全で快適な道路空間を提供するべく取り組んでいます。さらに、ドライブレコーダー画像やSNSの活用による道路異常箇所早期発見・補修といった道路管理のDX化にも取り組んでいます。</p> <p><めくもりあふれる公園プロジェクト></p> <p>奈良県では県営都市公園を「こどもや子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園」にするため、令和6年度からの5年間で園路のバリアフリー化やトイレの洋式化、授乳施設の設置を進めています。</p> <p>Youtubeで動画を公開中ですので、ぜひご覧ください 【土木職員の働く様子を動画にしました！】 (https://www.youtube.com/watch?v=cC8q_jp26TvA)</p> <p>【奈良県庁紹介動画もあります！】 (https://www.youtube.com/watch?v=M6ZumvhXAw4)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="890 1182 1161 1335">  <p>「土木職」紹介ムービー</p> <p>皆さん 私たちと一緒に奈良県で働きましょう!!</p> </div> <div data-bbox="1149 1218 1257 1335">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="890 1344 1182 1496">  <p>わたしのふるさと新しい奈良</p> </div> <div data-bbox="1117 1402 1225 1496">  </div> </div> | | |
| | 職員数 | 一般行政部門：3,350人 うち土木職員：361人（令和7年4月現在） | |

| 先輩職員紹介 | |
|--------------|---|
| 採用年度 | 令和6年度 |
| 奈良県の職員になった理由 | 小学生の頃にテレビで目にした東日本大震災の津波の映像に大きな衝撃を受け、その時「将来は災害から一人でも多くの命を守るための環境を整備する仕事に就きたい」と強く思うようになった。高校生の頃には、その想いが「生まれ育った地元奈良の公共交通やインフラ整備を通じて地域に貢献したい」という具体的な目標に変わりました。その後、大学で土木分野を専攻したことでその志はより確かなものとなり、奈良県職員を志望しました。 |
| 1日のスケジュール(例) | 《まちづくり推進課の場合》 8:30 始業 8:30～9:30 メールチェック・対応 9:30～12:00 市町村との調整 13:00～14:00 関係者と打合せ 14:00～14:30 問い合わせ対応 14:30～17:15 国への提出書類確認、資料作成 17:30 退庁 |
| 仕事のやりがい | 入庁以来、(仮称)医大新駅周辺まちづくりといった大規模なプロジェクトや奈良県内の土地区画整理事業や市街地再開発事業に関わる機会に恵まれ、非常に貴重な経験を積んでいます。自分自身が業務で関わってきたものが、「地図に形として残る」ことは、この仕事ならではの大きなやりがいです。 また、職場には多様な経歴や資格、経験を持つスペシャリストが集まっており、そうした方々と共に議論し、刺激を受けながら仕事ができる環境はとて楽しく、自身の成長にも繋がっています。 |
| 受験者へメッセージ | 全国に先駆けて行っている「Well-being」な執務環境のおかげで、入庁1年目から非常に綺麗な空間で働くことができている。最近では在宅勤務やフレックス制度を積極的に利用する先輩も増えており、自分らしく柔軟に働ける環境が整っていると感じます。この充実した環境のなかで、私たちと一緒にこれからの奈良県をより一層盛り上げていきましょうか?皆様と切磋琢磨できる日を、心より楽しみにしています。 |




| 先輩職員紹介 | |
|--------------|--|
| 採用年度 | 令和6年度 |
| 奈良県の職員になった理由 | 県庁で働いているOBから、技術職を紹介したパンフレットをもらって読むことがきっかけで興味を持ちました。歴史文化と自然にあふれた奈良で暮らす人たちの、より良い人生のために、ソフトとハードから多角的にアプローチできるところに魅力を感じました。また、自分が生まれ育った奈良県に貢献できることも魅力を感じました。 |
| 1日のスケジュール(例) | 8:30 始業 8:30～9:00 メール確認 9:00～10:00 Web会議 10:00～12:00 現場確認 13:00～15:00 地元の長と交流 15:00～17:15 工事書類の作成 17:15 退庁 |
| 仕事のやりがい | 土木分野には道路の整備や河川の改修、橋梁の補修などさまざまな業務があります。なかでも、災害により被災したインフラを復旧することで、利用する方々の生活が日常に戻るのを見ると、自分の仕事が地域の役に立っていると実感が持て、やりがいを強く感じます。 |
| 受験者へメッセージ | 私たちの仕事は、県民の皆様の幸福の増進に寄与できる仕事であり、特定の者の利益を目的とせず、公益のために様々な分野で政策を実施するという非常にやりがいのある仕事です。「住むのもよし 働くのもよし 訪れるのもよし」といわれる奈良県にしていこうと、私たちと一緒に誇りある奈良県をつくっていきましょう。 |

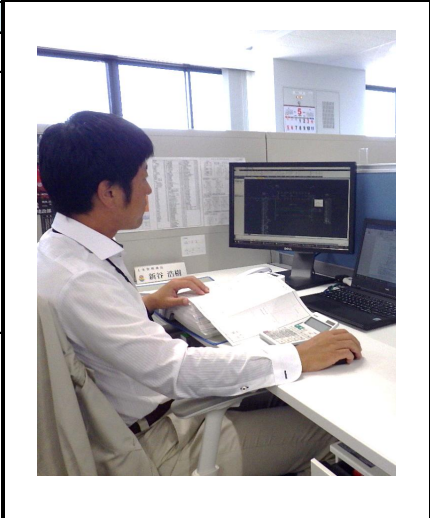


| 募集概要 | |
|-----------|---|
| 求める人材・人物像 | インフラ整備に少しでも関心があり、奈良県をより良くしたいという思いを持っている人 |
| 担当業務の具体例 | 【道路、河川、下水道、都市公園などのインフラ整備に関する業務】 土木職で入庁した職員はインフラ整備に関して、企画、計画立案、設計、施工、維持管理といったインフラが完成するまでの一連のプロセスに幅広く携わります。 インフラ整備は行政と建設会社、建設コンサルタント(設計会社)、測量・調査会社などが協力し、それぞれの技術を積み重ねることで実現されますが、公務員は全てのプロセスに主体的に関わることができるのが特徴です。 【配属先と担当業務】 本庁配属の職員は主に企画、計画立案や必要な予算の説明などを行います。県内各地にある土木事務所に配属の職員は主に設計、工事の発注や現場監督業務等を行い、最前線でインフラ整備を担っています。また、完成した橋梁やトンネルなどのメンテナンス(維持管理)を行います。 |
| 勤務時間 | 原則8:30～17:15(休憩時間12:00～13:00)※フレックスタイム制度あり |
| 採用ステップ | ○第2次試験(作文試験・性格検査) 11月上旬から12月上旬 ▼ ○第2次試験(個別面接) 11月上旬から12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬 ▼ ○任命権者による意向聴取 ▼ ○採用者の決定 |

| 自治体・団体名 | 奈良県 |
|------------------|--|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 令和8年4月1日採用の月給（初任給） …月給233,441円（短大新卒で奈良市内勤務の場合。地域手当を含む。） …月給219,928円（高校新卒で奈良市内勤務の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。 |
| 手当 | 扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）など条件により支給 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6月・12月） 令和6年度実績：年間4.6ヶ月分 |
| 休日休暇 | 原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 ・育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。 取得状況（令和6年度実績）は、女性97.9%、男性67.4%です。 ・出産休暇：産前産後8週間に取得可。 ・部分休業：小学校3年生まで、1週あたり18時間45分を上限に取得可。 ・子どもの看護休暇：12歳までの子の看護や子の行事参加のため、年5日を上限に取得可。 ・育児時間休暇：1歳3ヶ月未満の子の育児のため、始業・終業時に1日60分を上限に取得可。 ・遅出勤務：子どもの保育所等への送迎で、正規の始業時間までに出勤困難な場合、勤務時間を15分又は30分遅らせることができる。 ・配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため3日間取得可。 ・男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産の日以後1年を経過する日までの期間中に5日の範囲内で取得可。 ・不妊治療休暇：年5日（体外受精等を受ける場合、15日）の範囲内で取得可。 |
| その他福利 | ○健康管理 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリングなどの実施 人間ドック受診に対する助成制度もあり ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度あり ○その他 地方職員共済組合等の宿泊施設優待利用制度あり |
| 参考情報 | |
| 研修 | 県職員としていち早く活躍できるように研修を実施しています。 ■ 土木職員向けの研修（土木新規採用職員等育成研修、1級土木施工管理技士資格取得研修、土木工事監督員研修、土木積算研修、CAD操作研修、現場研修など） ■ 職位基本研修（新規採用職員研修、2年目職員研修、3年目職員研修、係長研修など） ■ 能力開発研修（Office系ソフト応用、プレゼンテーション、ビジネス交渉術、クレーム対応など） |
| 配属・異動・昇任 | 【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考に配属先を決定 概ね3年で配属転換あり (採用後の一般的な異動のパターン) ◎採用後、本庁又は出先機関に配属 ↓ ◎概ね3年後、本庁勤務の場合は出先機関へ異動、出先機関勤務の場合は本庁へ異動 ↓ ◎異動先で更に概ね3年後、本人の適性や希望に応じて、本庁または出先機関へ異動 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して実施 基本的な職制は以下のとおり ◎主事級 > 主任主事級 > 主査級 > 係長級 > 課長補佐級 > 課長級 > 次長級 > 部長級 |
| 平均勤続年数 | 17.8年（一般行政職） 令和7年4月1日時点 |
| 有給休暇取得日数 | 14.1日間（令和6年度実績） |
| 管理職の女性比率 | （令和7年4月時点） ・本庁課長級以上：16.7% ・本庁課長補佐級以上：22.2% |


令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

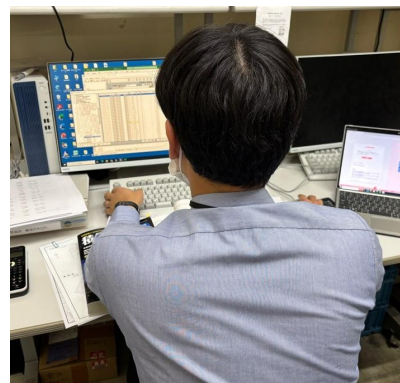
| | | | |
|----------------|--|--|--|
| 自治体・団体名 | <h1>大和高田市</h1> | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 企画政策部人事課 | | |
| 所在地 | 大和高田市大字大中98番地4 | | |
| 電話番号 | 0745-22-1101 | | |
| ホームページURL | https://www.city.yamatotakada.nara.jp/index.html | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>大和高田市は、奈良県の北西部、奈良盆地の南西部に位置しており、市域は16.48 km²(東西4.8 km、南北5.1 km)と狭く、奈良県随一の人口密度を誇ります。市内には、JR和歌山線、近鉄大阪線、近鉄南大阪線と主要な鉄道が通っており、古くから交通の要衝として奈良市や和歌山市、大阪市や京都市などと結ばれ、奈良県の中和地域の経済・文化・行政の中心として発展してきました。</p> <p>特に、大阪大都市圏へ約30分程度で連絡する好立地から、大阪との文化・経済的な関わりが深く、近年は大阪大都市圏に近接した住宅都市的な色彩も強めています。</p> <p>春には、大中公園を中心に高田川沿い約2.5kmにわたり咲き誇る、通称「高田千本桜」が見る人の目を楽しませ、無機質となりがちな現代において、訪れた人々の心に彩りを与えています。</p> | | |
| 職員数 | 1,127人 | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 平成31年度(令和元年度) | | |
| 大和高田市の職員になった理由 | <p>以前は他県の小さな町役場で土木技術職員として働いていたのですが、長女、長男の進学を機に妻と子供達が大和高田市へと転居することに。私自身は、当時の仕事にもやりがいを感じていたため、逆単身赴任のような形で一人だけ地元に残る予定でした。ちょうどそんな折に、大和高田市が技術職員の募集を行っていたので、「家族が暮らすことになる街だから」と受験したところ、採用いただき今日に至ります。縁もゆかりもない街でしたが、7年という歳月を過ごす中で大和高田市の魅力に取りつかれ、今ではすっかり大好きな街になりました。</p> | | |
| 1日のスケジュール(例) | <p>≪土木管理課員の場合≫</p> <p>8:30 出勤</p> <p>8:30～9:30 受信メール確認・対応</p> <p>10:00～12:00 現地測量業務</p> <p>12:00～13:00 (休憩)</p> <p>13:00～16:00 設計・積算業務</p> <p>16:00～17:00 申請書等事務処理</p> <p>17:15 勤務終了・退庁</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>自身が公務員を目指すことになった動機を思い起こしてみると、「誰かが考えたものを造る」という仕事より「造るものを考える」という仕事がしたい、と考えるようになったのがきっかけでした。</p> <p>大和高田市は、面積が小さく人口密度が高いという特色から、本当に必要な事業に予算を投入することができるため、自分の想いを形にしやすい街であることが特徴です。自分が暮らす街の「もっとこうだったらいいのにな」と思うことを企画・立案し、直接改善できることは、この上ないやりがいです。</p> <p>また、入庁して8年目ではありますが、入庁当時1級だった職務の級も現在は6級となり、給料も年々大きく上昇しています。精一杯業務に取り組めばその分だけ評価してもらえる、ということも大和高田市の特徴であり、社会人としてのやりがいの一つではないでしょうか。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>現在、総勢21名の土木技術職員が在籍していますが、技術者同士の繋がりを大切にしており、部の枠、課の枠を越えてお互いに連携し、助け合いながら業務を行っています。社会人経験のある中途採用職員も多く、困ったときの相談であったりサポートができる環境は整っており、安心して働いていただける職場だと思います。皆でカバーし合えることで、急な家庭事情等への対応、また有給休暇も取得しやすく、家族との時間、また自分自身の時間も大切にしながら業務と向き合える環境です。</p> <p>是非私たちと一緒に、大和高田市がより良い街となるよう共に頑張っていきましょう！</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | 大和高田市をより良い街とするために、他の職員と連携して問題を解決し、実現に向けて取り組める方 | | |
| 担当業務の具体例 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路、橋梁、農業施設、上下水道施設等の測量設計・積算業務 ・上記工事の現場管理業務 ・住民からの要望箇所調査 ・道路占用許可申請等の事務処理業務 | | |
| 勤務時間 | 原則、8:30～17:15(休憩時間12:00～13:00) | | |
| 採用ステップ | <p>○第2次試験(適性検査・個別面接) 11月中旬</p> <p style="text-align: center;">▼</p> <p>○最終合格発表 11月下旬</p> <p style="text-align: center;">▼</p> <p>○任命権者による意向聴取</p> <p style="text-align: center;">▼</p> <p>○採用者の決定</p> | | |



| 自治体・団体名 | 大和高田市 |
|-----------|--|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 令和8年4月1日採用の月給（初任給）… 月給241,280円（大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給225,160円（短期大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給208,312円（高校新卒の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。 |
| 手当 | 扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、特殊勤務手当、期末・勤勉手当（賞与）などが条件により支給されます。 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6月・12月） 年間4.65か月分（令和7年度実績） |
| 休日休暇 | <p>原則として土曜日、日曜日、祝日</p> <p>【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、子育て部分休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、リフレッシュ休暇、育児休業 など</p> <p>【出産・育児に関する休暇等の概要】</p> <p>出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可。</p> <p>育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。</p> <p>部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間又は10日を上限に取得可。</p> <p>子育て部分休暇：満9歳に達する日以後の最初の3月31日までの子を養育するため1日2時間を上限に取得可。</p> <p>子どもの看護等休暇：中学校就学前の子の看護等のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可。</p> <p>配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可。</p> <p>男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産予定日の6週間前から出産後1年を経過するまでの期間中に5日の範囲内で取得可。</p> |
| その他福利 | <p>○健康管理定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、人間ドック受診、インフルエンザ予防接種助成等があります。</p> <p>○病气やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。</p> <p>○互助会の会員となり、貸付、給付（結婚祝金、出産祝金、入学祝金等）が受けられます。</p> |
| 参考情報 | |
| 研修 | <p>毎年研修及び派遣研修の年間計画を作成し、職員自らの目標に応じた学習目標を構築し、明確な目的と自主性をもって研修に参加できるようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大和高田市主催研修：新規採用職員フォロー研修、契約実務研修、新任係長・新任課長研修等 ・奈良県市町村研修センター：新規採用職員研修、階層別研修、法制執務研修等 ・他にも市町村職員中央研修所や全国市町村国際文化研修所などが主催する専門的な研修があります。 |
| 配属・異動・昇任 | <p>【配属・異動について】本人の適正、能力などを参考にし、配属先が決定されます。</p> <p>【昇任について】職員の能力・業績、経験年数、適性などを総合的に評価して行われます。</p> |
| 平均勤続年数 | 19.3 |
| 有給休暇取得日数 | 13.2 |
| 管理職の女性比率 | 22.11% |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|-----------------|---|--|---|
| 自治体・団体名 | <h2>斑鳩町</h2> | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務課 | | |
| 所在地 | 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺西3-7-12 | | |
| 電話番号 | 0745-74-1001 | | |
| ホームページURL | https://www.town.ikaruga.nara.jp/ | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>斑鳩町は、世界最古の現存する木造建築群「法隆寺」をはじめ、数々の歴史的資産が息づく「聖徳太子ゆかりの地」です。1400年もの歴史が織りなす重厚な文化と、良好な住環境が調和しており、豊かな自然に囲まれながらも大阪市内への通勤圏内という利便性を備えています。</p> <p>先人が築いた貴重な遺産を次世代へと大切に継承しつつ、少子高齢化や地域活性化といった現代の課題に対し、柔軟かつ創造的な発想で挑戦し続けています。伝統を守り抜く意志と、新しい価値を創造する情熱を併せ持ち、町民一人ひとりが誇りと愛着を感じられる、心豊かで持続可能なまちづくりに、私たちと共に取り組んでみませんか。</p> | | |
| 職員数 | 197人（会計年度任用職員は含まない） | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 令和2年度 | | |
| 斑鳩町の職員になった理由 | <p>以前は、民間企業にて水道資材を取り扱う営業職に従事していました。現場の第一線でインフラ整備の一端を担うという責任ある業務を通じて、社会貢献の意義深さを肌で感じていました。生まれ育った奈良県は、私にとって愛着のある場所であり、公的な立場から地域の暮らしを支えたいという思いが日に日に強くなっており、ご縁のあった斑鳩町で奉職するに至りました。</p> | | |
| 1日のスケジュール（例） | <p>8:30 始業 8:30～17:15（12:00～13:00 昼休憩） 設計・積算・発注業務、工事現場管理、その他事務 17:15 勤務終了</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>設計から工事監理、完成後の維持管理に至るまで、自治体の技術職は住民と近い距離で仕事をします。特に下水道整備や道路整備などのライフラインの構築は、住民の生活基盤を足元から支える重要な責務です。工事を通じて『道が広くなり通行が安全になった』という声だけでなく、インフラが整備されたことで『安心して暮らせるようになった』といった住民からの直接的な声や感謝の言葉は、公務員としての誇りと強いモチベーションにつながります。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>技術職員は専門性を要する業務という性質上、職場内の人数は限られていますが、担当する仕事は土木全般から事務的な調整まで多岐にわたります。設計から工事監理、維持管理に至るまで、幅広い知識と経験を積み重ねることで、自分の成長を実感できる環境です。また、携わった構造物が形として地図に残り、次世代へと受け継がれていくことは、この仕事の大きな醍醐味であり、誇りです。専門職として自律的に学び地域のために汗を流す。そんな挑戦を共にする仲間が増えることを心から楽しみにしています。</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | 柔軟かつ創造的な発想で、周囲と協力しながら多様な意見を尊重し、信頼関係を築ける方 | | |
| 担当業務の具体例 | <ul style="list-style-type: none"> ・JR法隆寺駅周辺のまちづくりに関連した道路、その他施設整備の測量設計・積算業務 ・斑鳩町学校施設長寿命化計画に基づく学校施設の老朽化対策工事の設計・積算業務 ・道路、橋梁、下水道施設等の測量設計・積算業務 ・上記工事の現場管理、竣工後検査 | | |
| 勤務時間 | 8:30～17:15（12:00～13:00 休憩） | | |
| 採用ステップ | <ul style="list-style-type: none"> ○第2次試験（個人面接） 11月初旬 ○最終合格発表 12月上旬 ○任命権者による意向聴取 ○採用者の決定 | | |




| 自治体・団体名 | 斑鳩町 |
|-----------|---|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 令和8年4月1日採用職員の月給（初任給） 大学卒：月給232,000円 短大卒：月給216,500円 高校卒：月給200,300円 （職務経験に応じて加算される場合があります） |
| 手当 | 地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当 など |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6月、12月）、年間4.65月（令和7年度実績） |
| 休日休暇 | <p>○原則として土曜日、日曜日、祝日</p> <p>【休暇】 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（結婚休暇、出産休暇、看護休暇、介護休暇、夏季休暇 など）、介護休暇、育児休業 など</p> <p>【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学の始期に達するまでの子を養育するため、1日2時間を超えない範囲もしくは、1年に10日相当の期間を上限に取得可 子の看護休暇：中学校就学の始期に達するまでの子の病気・けが・健診・予防接種のため、1年に5日間取得可</p> |
| その他福利 | <p>○健康管理 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、健康相談、専門家によるカウンセリング（月2回開催）、人間ドック等受診に対する助成制度、</p> <p>○給付・貸付 病気やけが、出産、災害等に対する給付、生活資金等の貸付</p> |
| 参考情報 | |
| 研修 | <p>斑鳩町職員研修計画を策定し、幅広いテーマ、内容により各研修機関が実施する研修、講座を活用しながら、効率的かつ高度な研修を受講し、職員の資質向上を図るとともに、自律的かつ戦略的に地域のことを考えて行動できる人材の育成を促進しています。</p> <p>【斑鳩町実施研修】 新規採用職員研修、セキュリティ研修、生成AI研修、メンタルヘルス研修 など</p> <p>【奈良県市町村職員研修センター実施研修】 パソコン研修、法学研修、契約事務研修、建築技術系職員研修 など</p> <p>【その他】 市町村アカデミー実施研修、CAD研修 など</p> |
| 配属・異動・昇任 | <p>【配属・異動について】 技術職（土木・建築）として採用するため、土木や建築に関連した事業担当課への配属（異動）となります。</p> <p>【昇任について】 昇任は、経験年数、適性、人事評価（業績評価・能力評価）など総合的に評価して行われます。</p> |
| 平均勤続年数 | 17.7年 |
| 有給休暇取得日数 | 10.4日（令和6年度実績） |
| 管理職の女性比率 | 29.41%（令和7年4月1日時点） |

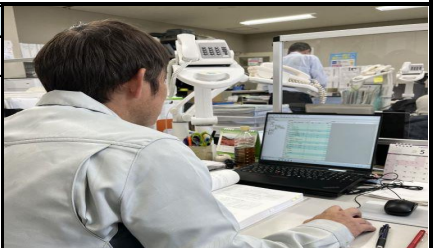
令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|---------------|--|--|--|
| 自治体名 | 安堵町 | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務防災課 | | |
| 所在地 | 奈良県生駒郡安堵町大字東安堵958番地 | | |
| 電話番号 | 074-57-1511 (代) | | |
| ホームページURL | https://www.town.ando.nara.jp | | |
| 自治体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>安堵町は、奈良盆地の北西部に位置し、四季を通じて趣のある田園風景がひろがります。また、古くから水上交通の要衝にあり、戦前にはJR法隆寺駅に隣接していた新法隆寺駅から天理駅の間を天理軽便鉄道が行き交い、さまざまな文化がこの地に歴史を刻んできました。奈良県再設置運動の立役者である今村勤三氏、その息子であり、結核予防のBCG接種を確立し医学界に大きな功績を遺した今村荒男氏、近代陶芸の巨匠である富本憲吉氏など、江戸末期から昭和にかけて多くの偉人も輩出しております。町の将来像に「小さくても キラリ 光る 活力あふれるまち あんど」を掲げ、住民ひとりひとりがいきいきと暮らせるまちづくりを目指します。</p> | | |
| 職員数 | 112人 (会計年度任用職員を除く) | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 平成30年度 | | |
| 安堵町の職員になった理由 | <p>奈良県内で生まれ育ち、大学卒業後と同時に安堵町に入庁しました。学生時代に人のために役立つことはないかと思っていたところ安堵町の採用試験があり、志望したところ採用されるに至りました。事業課に配属され、諸先輩方の土木に係る積算などを手伝う内に日に日にインフラ整備など公共工事の重要性を認識するようになり、当初は事務職員で採用されましたが、猛勉強を重ね土木技師の資格を取得し、現在は土木技師として勤務しています。</p> | | <p>現場検査の様子</p>  |
| 1日のスケジュール (例) | <p>8:30 出勤 8:30~10:00 事務作業 10:00~12:00 施工現場確認 12:00~13:00 昼食 13:00~14:00 事務作業 14:00~16:00 他行政機関や業者との打合せ 16:00~17:15 事務作業 17:15 退庁</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>私は元々、事務職員としての採用で安堵町役場に入庁しました。そこから、少しずつ積算設計業務や公共工事、境界確定等の土木業務に携わっていきようになりました。やりがいとしては、「自分が設計した現場が目に見える形でできあがる」というところが挙げられます。自分が発注した設計業務や工事によって現場が完成しているところ見たときに、達成感が得られるのは土木技師のやりがいであると思います。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>技師としての仕事は多岐にわたります。積算設計業務や公共工事発注業務、現場測量業務、また都市計画や住宅建築に関することなど多くの業務に携わる機会が多いので、それだけ土木事務に関する知識や経験を積み重ねることができ、自分自身の成長ができる仕事だと思います。受験者のみなさまと一緒に勤務できることを期待しています！</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | <p>周りとのコミュニケーションをとれる方、率先して自分がしようという心構えのある方</p> | | |
| 担当業務の具体例 | <ul style="list-style-type: none"> ・土木工事の積算、施工監理 (道路・農業土木・公園 等) ・測量、設計業務委託等の発注 ・地籍調査、官民境界確定明示業務 ・都市計画、建築に関する事務 ・補助金交付申請、完了実績報告等の事務 等 | | |
| 勤務時間 | 8:30~17:15 (休憩12:00~13:00) | | |
| 採用ステップ | <p>第2次試験 (面接試験) 令和8年11月中旬予定 ↓ 最終合格発表 令和8年12月上旬予定 ↓ 意向聴取 ↓ 採用者の決定</p> | | |

| 自治体名 | 安堵町 |
|-----------|---|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 高校卒 200,300円（令和8年4月現在） 大学卒 232,000円（令和8年4月現在） ※採用前の経歴に応じて加算される場合があります |
| 手当 | 扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当 等 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6月・12月） |
| 休日休暇 | ○原則として土日祝休み（※配属先により異なる） ○その他休暇 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、介護休暇、子の看護休暇 等） ○出産・育児に関する休暇等の概要 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前の子を養育するために1日2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：小学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付き添い、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：当該出産の子及び小学校就学前の子の育児のため、妻の産前6週間産後1年の期間中に5日の範囲内で取得可 |
| その他福利 | ○健康 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回） 人間ドック及び婦人科検診助成制度有り ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害に対する給付制度 生活資金や住宅資金になどの貸付制度 |
| 参考情報 | |
| 研修 | <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修 ・その他奈良県市町村職員研修センター主催の研修等に参加 |
| 配属・異動・昇任 | 配属先：事業課 昇任：主事補級>主事級>主任級>リーダー級>課長補佐級>課長級>部長級 |
| 平均勤続年数 | 15年（令和8年4月1日） |
| 有給休暇取得日数 | 12日（令和7年実績） |
| 管理職の女性比率 | 30.7%（令和8年4月1日） |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|--------------|--|--|--|
| 自治体・団体名 | 川西町 | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務課 | | |
| 所在地 | 奈良県磯城郡川西町大字結崎28番地の1 | | |
| 電話番号 | 0745-44-2211 | | |
| ホームページURL | https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/ | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>町長が「コンパクトな川西町での仕事は面白い！」と語る通り、本町には住民の皆様の反応をダイレクトに感じ、まちの変化を間近で実感できる環境があります。規模が小さいからこそ、施策のスピード感が早く、若いうちから「まちを動かすコアメンバー」として活躍できるのが最大の魅力です。</p> <p>観世流能楽の発祥地としての歴史を大切にしながら、現在は産業拠点創出事業（商業施設等の誘致）を推進中。土木技術職として、自分の手がけた仕事が形になり、未来の暮らしを創っていくワクワクするチャンスがここにあります。</p> | | |
| 職員数 | 127名（令和8年4月現在） | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 令和6年度 | | |
| 川西町の職員になった理由 | <p>「まちと自分自身の鼓動を感じられる仕事」という言葉に惹かれたからです。大きな自治体では経験できないような、プロジェクト全体を見渡し、多部署や住民と連携してスピーディーに物事を動かすダイナミズムを求めて川西町を選びました。</p> | | |
| 1日のスケジュール（例） | <p>08:30 出勤 08:30～09:30 事務作業（メールのチェック・対応等） 09:30～12:00 現場監督（道路改修等の現場へ） 13:00～15:30 図面作成・業者との協議・積算業務 15:30～ 補助金申請等の事務処理 17:15 退庁</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>自分が手がけた仕事が目に見える形になり、町の景色をダイレクトに変えていける。これこそが川西町で土木に携わる最大の醍醐味です。</p> <p>インフラ整備を通じて住民の方々の暮らしに深く関わり、「便利になったよ、ありがとう」という生の声をいただける瞬間は、何物にも代えがたい誇りを感じます。コンパクトな組織だからこそ、効率的な行政運営を肌で感じながら、新しい課題にもスピード感を持って挑戦できる。日々の業務が着実に町の未来づくりに貢献していることを実感し、成功も失敗も糧となり、自分自身の成長も楽しみながら取り組んでいます。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>「自分の手で誇れるまちを創りたい」という熱意ある皆さん、私たちと一緒にチャレンジしませんか？川西町は小さな町だからこそ、一人ひとりの力がダイレクトに地域の発展に直結し、できることが無限にあります。町民の方々と関わる機会も多く、直接感謝される喜びは格別です。</p> <p>一方で、困ったときはすぐに相談でき、教えあい・助けあえるサポート環境も整っていますので、安心して飛び込んでください。皆さんの暮らしに欠かせない仕事を担い、自分自身も大きく成長できるこの場所で、共に未来を動かせることを楽しみにしています！</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | <p>自ら考え、積極的に「まちを動かそう」という意欲のある方 周囲を巻き込み、共に歩む仲間を大切にできる方 失敗を恐れず、新しい課題にチャレンジできる方</p> | | |
| 担当業務の具体例 | <p>道路・河川・橋梁・下水道の設計、施工管理、維持補修、公園整備、都市計画などの土木に関する専門的な業務等</p> | | |
| 勤務時間 | 8:30～17:15（休憩12:00～13:00） | | |
| 採用ステップ | <p>○第2次試験（個別面接） 令和8年11月予定 ○最終合格発表 令和8年12月上旬予定 ○採用者の決定</p> | | |



| 自治体・団体名 | 川西町 | |
|-----------|---|--|
| 福利・厚生（待遇） | | |
| 初任給 | 大学卒 232,000円（令和8年4月1日現在） ※採用前の経歴に応じて加算があります。 | |
| 手当 | 扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）など条件により支給 | |
| 昇給 | 年1回 | |
| 賞与 | 年2回（6月・12月） 令和7年度実績：年間4.65ヶ月分 | |
| 休日休暇 | <p>原則として土曜日、日曜日、祝日</p> <p>【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護休暇、リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、生理休暇、育児休業 など</p> <p>○出産・育児に関する休暇等の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 ・育児休業：3歳未満の子を療育するために取得可 ・部分休業：小学校就学前の子を養育するため、1日2時間または年10日間を上限に取得可 ・子の看護休暇：小学3年生までの子の看護のため、年5日（子が2人以上の場合は10日）を取得可 <p>※その他、配偶者の出産に伴う休暇、男性の育児参加のための休暇などがあります。</p> | |
| その他福利 | <p>○健康管理 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）などを実施しています。 奈良県市町村共済組合より、人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度があります。</p> <p>○給付・貸付・施設利用 奈良県市町村共済組合より、病気やけが、育児・介護、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度があります。また、対象となっている宿泊保養施設を利用される際に一部助成制度があります。</p> | |
| 参考情報 | | |
| 研修 | 町独自の研修（防災研修・情報セキュリティ研修等）や、奈良県市町村職員研修センターで実施されている研修を中心に、職員の能力向上に取り組んでいます。 | |
| 配属・異動・昇任 | <p>【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考にして、異動（配属）先が決定されます。</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。</p> | |
| 平均勤続年数 | 15.2年（令和8年2月現在） | |
| 有給休暇取得日数 | 11.0日（令和6年実績） | |
| 管理職の女性比率 | 16.7%（令和7年4月現在） | |





令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--|--|------|----|--------------|--------------|---------------|-----------|---------------|------|---------------|-----------|---------------|---------|-------|----|
| 自治体・団体名 | <h1>吉野町</h1> | |  | | | | | | | | | | | | | | |
| 連絡先 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 試験担当課 | 総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所在地 | 奈良県吉野郡吉野町上市80番地の1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話番号 | 0746-32-3081 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ホームページURL | https://www.town.yoshino.nara.jp/ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自治体・団体紹介 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>吉野町は、奈良県の中央部、吉野郡の北部にあって、町の中央部を東から西に吉野川が流れています。町域の一部は吉野熊野国立公園、吉野川・津風呂県立自然公園に指定されており、全国的には吉野山の桜で有名です。春には豪華絢爛しかも気品に富む桜が咲き乱れ、人々の心を魅了します。また、「吉野」は、古くは古事記、日本書紀、万葉集にも記述があり、歴史の大きな舞台にも幾たびか姿を現してきました。一方、吉野林業地帯の一部を構成している吉野町は、その地理的条件から吉野材の集散地として発達し、全国に銘木吉野材を供給してきました。この吉野材の端材を加工して割り箸の生産も盛んで、香りの良さと爽やかな音をたてて真二つに割れるのが特徴です。その他の特産品としては、手漉き和紙・柿の葉ずし・吉野葛等があり、全国的に有名です。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員数 | 143名（令和8年4月1日現在） | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 先輩職員紹介 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 採用年度 | 平成27年度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉野町の職員になった理由 | <p>前職では集成材メーカーに勤めており、木材に触れる日々を過ごしておりました。多くの木材を扱う中で国産材・吉野の木材のあたたかさを感じ、木材関連産業が基幹産業であるとともに、自身のふるさとである吉野町に貢献したいと思い職員を志望しました。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1日のスケジュール（例） | <table border="0"> <tr> <td>8:30</td> <td>出勤</td> </tr> <tr> <td>8:30 ~ 10:00</td> <td>受信メール対応・事務処理</td> </tr> <tr> <td>10:00 ~ 12:00</td> <td>現場確認・立ち合い</td> </tr> <tr> <td>12:00 ~ 13:00</td> <td>(休憩)</td> </tr> <tr> <td>13:00 ~ 14:00</td> <td>業者との打ち合わせ</td> </tr> <tr> <td>14:00 ~ 17:00</td> <td>設計・積算業務</td> </tr> <tr> <td>17:15</td> <td>退庁</td> </tr> </table> | | | 8:30 | 出勤 | 8:30 ~ 10:00 | 受信メール対応・事務処理 | 10:00 ~ 12:00 | 現場確認・立ち合い | 12:00 ~ 13:00 | (休憩) | 13:00 ~ 14:00 | 業者との打ち合わせ | 14:00 ~ 17:00 | 設計・積算業務 | 17:15 | 退庁 |
| 8:30 | 出勤 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8:30 ~ 10:00 | 受信メール対応・事務処理 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10:00 ~ 12:00 | 現場確認・立ち合い | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12:00 ~ 13:00 | (休憩) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13:00 ~ 14:00 | 業者との打ち合わせ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14:00 ~ 17:00 | 設計・積算業務 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17:15 | 退庁 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仕事のやりがい | <p>暮らし環境整備課に配属されて5年目になります。一般職で入庁した私にとっては、土木の専門知識がゼロだったため配属が決まった際は少し不安でしたが、上司の皆さんが親身になって仕事を教えていただき、着実に知識と経験を積むことができました。土木の世界は、携わって良くなった箇所が目に見えるので、住民の方々の生活を直接支えていると実感でき、やりがいを感じる瞬間が多くあります。また、崩れた箇所を復旧したり、割れた路面を補修して、住民の方から「ありがとう」の言葉をいただくと、この仕事を選んで良かったという気持ちになります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受験者へメッセージ | <p>道路や河川の維持管理業務は、当初予定していた工事とは別に、突発的な災害等により対応しなければならない現場もあることから、職員同士の連携・チームワークが非常に重要です。当町は職場内の風通しもよく、上司や周りの職員に気軽に相談できる環境となっています。吉野町は美しい自然に囲まれた、魅力あふれる場所です。この地をさらに良い町にするため、私たちとともに力を合わせて働いてみませんか？ご応募お待ちしております！</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 求める人材・人物像 | <ul style="list-style-type: none"> ・町民の立場に立ち、不公平にならないよう親切で真心のこもったサービスを提供できる人 ・体を動かすことが好きで環境の変化に適応でき意欲のある人 ・何事にもチャレンジ精神をもって粘り強く取り組む意欲のある人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当業務の具体例 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路、河川等の公共事業に関する企画、設計、工事管理、監督等の土木に関する事業等 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 勤務時間 | 原則として、8:30~17:15（12:00~13:00休憩） | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 採用ステップ | <p>○第2次試験（適性試験・個別面接） 10月下旬から12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬 ▼ ○意向聴取 ▼ ○採用者の決定</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |




| 自治体・団体名 | 吉野町 |
|------------------|--|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 大学卒232,000円 短大卒216,500円 高校卒200,300円（令和8年4月1日現在） 初任給は、採用前の経歴等により加算されます。 |
| 手当 | 地域手当、扶養手当、児童手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 2回（6月、12月） 支給月数4.65ヶ月（令和8年4月1日現在） |
| 休日休暇 | 原則として土曜日、日曜日、祝日、年末年始 【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業 など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可。 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。 部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間を上限に取得可。 子どもの看護休暇：小学校3年生修了の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可。 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可。 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の産前産後8週間の期間中に5日の範囲内で取得可。 |
| その他福利 | ○健康管理定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、人間ドック受診に対する助成制度があります。 ○給付・貸付病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。 |
| 参考情報 | |
| 研修 | 複雑・多様化する行政課題に対応できる職員を育成するため、奈良県町村会の実施する次のような研修に参加することで、能力開発による自己研鑽を行える環境が整っています。 【新規採用職員研修】 新たに職員となった方の研修です。吉野町職員としての基本的な心構え、業務内容、町の取り組みなどを学ぶ研修です。 【奈良県市町村職員研修センター主催の研修】 若手職員研修、契約事務研修、メンタルヘルス研修、ファシリティマネジメント研修、土木技術系職員研修など、自己の業務にかかわる専門的な研修が受講可能です。 |
| 配属・異動・昇任 | 【配属・異動について】 採用後、暮らし環境整備課に配属 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。基本的な職制は以下のとおりです。 主事補級>主事級>主査>主任>課長補佐級>課長級 |
| 平均勤続年数 | 21.6年（令和7年4月1日現在） |
| 有給休暇取得日数 | 9.0日（令和6年度実績） |
| 管理職の女性比率 | 21.1%（令和8年4月1日現在） |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|--------------|--|--|---|
| 自治体・団体名 | 下市町 | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務課 | | |
| 所在地 | 〒638-8510 吉野郡下市町大字下市1960番地 | | |
| 電話番号 | 0747-52-0001 | | |
| ホームページURL | https://www.town.shimoichi.lg.jp/ | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>下市町は、奈良県のほぼ中央に位置し、清流吉野川（紀の川）の畔、町全体の80%が山林という自然豊かな町です。また、日本最初の商業手形「下市札」の発祥の地であり、古くより商業が発展した町でもあります。地場産業としては、良質の吉野杉の端材を利用した割箸・三宝・神酒の口や、柿・梅等の栽培も盛んです。大阪から電車で約1時間、橿原からも自動車で約30分の「便利な田舎」です。また、公式Instagram「GO!しもいち」の登録者が3,000人を超え、小規模自治体では異例のバズりを見せ、メディアにも取り上げられるなど、新しい取り組みにも力を入れている町です。</p> <p>GO!しもいちはこちら →</p> | |   |
| 職員数 | 102名 | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 令和2年度 | |  |
| 〇〇市の職員になった理由 | <p>大学を卒業後民間企業に勤めていましたが、近年増加している災害による道路や河川の被災状況を目の当たりにし、何か力になれないかと思い、令和元年度に実施された奈良県・市町村土木職員採用共同試験を受験し下市町に採用されました。</p> | | |
| 1日のスケジュール（例） | <p>8:30～ 始業 ・窓口対応 ・業者打合せ ・図面作成等事務処理 12:00～13:00 昼休憩 13:00～ 現場作業 ・現地確認等 17:15 勤務終了</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>私は建設課に所属しており、道路や河川などの維持管理等に関する幅広い業務を行っています。近年は緊急性の高い案件も増加傾向にあり、そういった仕事をスピード感をもって行うことで住民の方から直接お礼をいただく機会もあります。こういったときに、専門的な知識をいかして町に寄与できていると感じます。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>業務の種類が多く、最初はなかなか大変だと思いますが、専門的な知識を持った上司・先輩がたくさんいます。不安に感じることもあるかと思いますが、住民の皆さんのため一緒に働きましょう。</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | 「躍動する下市」を合い言葉に、みんなでアイデアを出し合い、町民や関係団体を巻き込みながら、問題の解決に取り組める人。 | | |
| 担当業務の具体例 | 原則、専門知識を生かし道路や河川等の公共事業に係る企画、設計、工事管理・監督等の土木に関する専門業務に従事します。 | | |
| 勤務時間 | 8:30～17:15（12:00～13:00休憩） | | |
| 採用ステップ | 第2次試験では、個別面接等を予定しています。日程につきましては、第1次試験合格者に個別に連絡します。 | | |

| 自治体・団体名 | 下市町 |
|-----------|---|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 令和8年4月1日採用の月給（初任給）：月給232,000円（大学新卒の場合） 職務経験のある方等は加算される場合があります。 |
| 手当 | 給与のほか、地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、宿日直手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6月、12月）。令和7年度実績は年間4.65か月分でした。 |
| 休日休暇 | 有給休暇は、1年に20日（採用初年度は15日）で、未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます。そのほか、病気休暇、特別休暇（結婚休暇、出産休暇、忌引、夏季休暇、介護休暇、ボランティア休暇など）、育児休暇制度などがあります。 |
| その他福利 | 職員を対象とした健康診断やストレスチェックをはじめ、奈良県市町村共済組合による健康サポート（人間ドックや脳ドックの費用助成）や宿泊・保健施設の利用助成などの制度があります。 |
| 参考情報 | |
| 研修 | 少子高齢化や厳しい財政状況の中、町の実情に対して問題を発見・検討・解決するため、専門的な知識と高度な技能を備え持った住民から信頼され必要とされる職員となるよう、奈良県市町村職員研修センターで実施されている研修を中心に、職員の能力向上に取り組んでいます。 また、町主催でも研修会を行っています。（接遇向上研修・情報セキュリティ研修等） 本人が希望した場合は、他の研修機関が行っている研修にもできる限り参加できるように配慮しています。 |
| 配属・異動・昇任 | <p>【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考に、異動（配属）先が決定されます。土木職員として採用されますので、建設課での勤務が基本となります。</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。基本的な職制は以下のとおりです。 技師補級＞技師級＞主査級＞課長補佐級＞主幹級＞課長級</p> |
| 平均勤続年数 | 16.1年（令和8年4月1日現在（行政職）） |
| 有給休暇取得日数 | 7.9日（令和6年実績） |
| 管理職の女性比率 | 課長補佐級以上 27.7%（令和8年4月現在） |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|--------------|---|--|--|
| 自治体・団体名 | 天川村 | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務課 | | |
| 所在地 | 〒638-0392 奈良県吉野郡天川村大字沢谷60番地 | | |
| 電話番号 | TEL : 0747-63-0321 | | |
| ホームページURL | https://www.vill.tenkawa.nara.jp/office/ | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>天川村は、紀伊半島のほぼ中心に位置する山村で、最寄り駅となる近鉄線を始め、京阪神から日帰りもできる観光リゾート地として、たくさんの人々が訪れています。主な施策として、自然等を活用した積極的な観光振興をはじめとして、近年では農林水産業再興への取り組みを開始しています。交流人口の増加、村の魅力の向上を図るため、とらふくの試験養殖やいちごの栽培といった新たな事業にも積極的に取り組んでいます。</p> | | |
| 職員数 | 53人（令和8年4月現在） | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 平成7年度 | | |
| 天川村の職員になった理由 | <p>高校では土木課に在籍していたこともあり自身の知識や経験を生かせる仕事がしたいと思っていたところ、縁あって天川村にて以前から興味があった公務員の募集が行われていたことから応募しました。</p> | | |
| 1日のスケジュール（例） | <p>8:15 始業 8:15～17:00（12:00～13:00休憩） 測量・設計・発注業務、工事現場管理、その他事務</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>私の所属する産業建設課では、道路や公共施設、水道などといったインフラ関係に携わる業務が多く、住民の方々の生活に深く関わっています。自らが携わる業務のひとつひとつが形として出来上がっていくことを見るたびに、利用者の暮らしをより良く変えられたことを実感しやりがいを感じられるとともに、これらの事業へのお礼の言葉を頂いた際には新たな事業への励みになります。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>技師の数が少ないこともあり、やるべき仕事が多岐にわたり慣れるまでは大変だと思いますが、皆さんの暮らしに欠かせない仕事でもあります。一緒に仕事をできる日を楽しみにしています。</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | 天川村をより良くするために熱意のある人 | | |
| 担当業務の具体例 | 土木に関する専門知識を生かし、道路や公共建造物などの設計・管理全般・行政事務に従事します。 | | |
| 勤務時間 | 原則として、8:15～17:00（12:00～13:00休憩） フレックスタイム制度あり | | |
| 採用ステップ | ○第2次試験（個別面談） 11月初旬 | | |



| 自治体・団体名 | 天川村 | |
|-----------|--|--|
| 福利・厚生（待遇） | | |
| 初任給 | 令和8年4月1日採用の初任給月給：月給200,300円（高卒） （採用前の学歴や職歴に応じて加算される場合があります。） | |
| 手当 | 給与のほか扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。 | |
| 昇給 | 年1回 | |
| 賞与 | 年2回（6月、12月）。年間4.65か月分（令和8年4月現在） | |
| 休日休暇 | 原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、育児休業 など | |
| その他福利 | ○健康管理 定期健康診断（年1回）、人間ドック受診に対する助成制度のほか、メンタルヘルスチェック（年1回）も行っています。 ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度があります。 | |
| 参考情報 | | |
| 研修 | 市町村職員研修センターの各種研修を利用しています。 【新規採用職員研修】 公務員としての自覚と意識の確立を図り、執務に必要な基本的かつ一般的知識及び技術を習得することにより、職場への適応能力を養うことを目的とした研修です。 【各種研修】 採用後、様々な知識・技術を習得する研修を希望に応じて受講できます。 | |
| 配属・異動・昇任 | 【配属・異動について】 本人の経歴・適性などを参考にして、配属先が決定されます。 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 技師補級⇒技師級⇒主査級⇒課長補佐級⇒課長級 | |
| 平均勤続年数 | 15.9年（令和7年度） | |
| 有給休暇取得日数 | 8.7日（令和7年実績） | |
| 管理職の女性比率 | ■課長級以上 25.0% ■課長補佐級以上 21.4%（令和7年4月現在） | |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|---------------|--|--|---|
| 自治体・団体名 | 野迫川村 | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務課 | | |
| 所在地 | 〒648-0392 奈良県吉野郡野迫川村大字北股84番地 | | |
| 電話番号 | 0747-37-2101 | | |
| ホームページURL | https://www.vill.nosegawa.lg.jp | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>野迫川村は、奈良県の西南端に位置し、和歌山県と隣接しています。総面積の9割以上を山林や清流が占め、「世界遺産 熊野参詣道小辺(こへ)路(ち)」を擁する風光明媚な山村です。大自然の神秘を感じさせる雲海や、満点の星空に包まれる星空スポットなど魅力的な自然を満喫できます。また豊かな自然と人口が本州で一番ちいさな村には、変わらない村民の笑顔があふれています。</p> | | |
| 職員数 | 33人 | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 平成25年度 | | |
| 野迫川村の職員になった理由 | <p>私が就職したころは、民間の方が業績が良かったのですが、親の話などから、安定した職業であるという地方公共団体の職員に魅力を感じていました。その中で、野迫川村が職員を募集しており、小さな村なので、いろいろなことが経験できると思い、受験しました。</p> | |  |
| 1日のスケジュール(例) | <p>8:30 出勤→CADによる施工図面作成 10:00 現場確認(工事出来型) 12:00 昼食 12:45 積算業務 14:00 他行政機関打合せ 17:00 帰庁</p> | | |
| 仕事のやりがい | <p>私が所属している建設課では、土木や林野、簡易水道の行政を行っています。私の担当は、林道事業と簡易水道などです。はじめは、土木用語の「のりめん」や「もりど」などわからず、先輩職員の方にレクチャーしてもらいました。林道事業といっても、野迫川村では生活道路が林道となっています。急峻な本村の災害復旧は規模が大きい現場もありますが、完成した状況を見た人からもらえる「ありがとう」にやりがいを感じます。簡易水道は村民のライフラインであり、なくてはならないものです。そのような中でも、小さな漏水など、トラブルは時々あります。これを解決したときにもらえる「ありがとう」の声もやりがいです。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>野迫川村は、もともと職員数も少ないことから、土木を経験した職員が少数です。しかし、生活に欠かせないのがインフラの整備です。一緒に、教えあい、助け合いながら、仕事をしていきましょう。</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | 土木に関する専門知識を生かして、村の安全を守るため、ともに取り組んでくれる方 | | |
| 担当業務の具体例 | <ul style="list-style-type: none"> ・土木工事の積算、施工監督 ・補助金の事務 ・インフラ整備、維持管理業務 | | |
| 勤務時間 | 原則として、8:30～17:00(12:00～12:45休憩) | | |
| 採用ステップ | <p>○第2次試験(個別面接) 10月下旬から12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬 ▼ ○意向聴収 ▼ ○採用者決定</p> | | |


| 自治体・団体名 | 野迫川村 |
|-----------|--|
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 大学卒 232,000円(令和8年4月1日現在) ※採用前の経歴などに応じて加算される場合があります。 |
| 手当 | 地域手当のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務(時間外)手当、期末・勤勉手当等が条件により支給されます。 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回(6月、12月) |
| 休日休暇 | <p>原則として土曜日、日曜日、祝日</p> <p>【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業等</p> <p>【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：小学校3年生修了までの子の看護のため、年5日(2人以上の場合は10日)を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の産前産後8週間の期間中に5日の範囲内で取得可</p> |
| その他福利 | <p>○健康管理 定期健康診断(年1回) 人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度</p> <p>○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度 生活資金や住宅資金などの貸付制度</p> |
| 参考情報 | |
| 研修 | <p>複雑・多様化する行政課題に対応できる職員を育成するため、奈良県市町村職員研修センター主催の研修等に参加しています。</p> <p>○新規採用職員研修 ○ファミリーマネジメント研修 ○建築技術系職員研修 ○補助事業執行事務適正化研修 など</p> |
| 配属・異動・昇任 | <p>【配属・異動について】 採用後、建設課に配属</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 主事補級>主事級>主査>課長補佐級>課長級</p> |
| 平均勤続年数 | 11.5年(令和8年4月1日現在) |
| 有給休暇取得日数 | 12.6日(令和6年実績) |
| 管理職の女性比率 | 33.3%(令和8年4月1日現在) |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

| | | | |
|--------------|---|--|--|
| 自治体・団体名 | 川上村 | |  |
| 連絡先 | | | |
| 試験担当課 | 総務税務課 | | |
| 所在地 | 吉野郡川上村大字迫1335番地の7 | | |
| 電話番号 | 0746-52-0111 | | |
| ホームページURL | https://www.vill.kawakami.nara.jp/ | | |
| 自治体・団体紹介 | | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>川上村は吉野川・紀の川の源流域に位置する水源地の村です。川上村で生まれた水は、奈良盆地を潤しながら、和歌山の海まで流れています。美しい水ときれいな空気、森林に囲まれた環境は村の自慢です。川上村はこの自然資源の保護に取り組んでいます。また、村民の方々がいつまでも健康でいられるような村づくりも行っていきます。現在は移住にも力を入れており、若者世代が増加中で日々子供でのご声で活気あふれています。</p> | | |
| 職員数 | 60名(会計年度任用職員は含まない) | | |
| 先輩職員紹介 | | | |
| 採用年度 | 平成8年度 | | |
| 〇〇市の職員になった理由 | <p>川上村で生まれ、地元を良くしたい。住民が安心して暮らせるよう、自分ができることにチャレンジしたく入庁しました。</p> | | |
| 1日のスケジュール(例) | 8:20 出勤 8:30 朝礼 9:00~10:00 現場 11:00~12:00 事務作業 12:00~13:00 休憩 13:00~17:15 事務作業 17:30 退庁 |  <p>役場の様子</p>  <p>現場の様</p> | |
| 仕事のやりがい | <p>主に道路の新設・改良・維持補修や、排水路等の維持管理業務を担当しています。自身が設計したものがそのまま形となるため、とても達成感があります。また、住民の方に「良くなったよ。ありがとう」と声をかけていただけたときは特にやりがいを感じる瞬間です。</p> | | |
| 受験者へメッセージ | <p>小さな村だからこそ出来ることがいっぱいあります。ぜひ私たちと一緒に良い村づくりを目指しましょう！！</p> | | |
| 募集概要 | | | |
| 求める人材・人物像 | <p>まじめな方 コミュニケーションをとれる方 何事にもチャレンジ精神をもち、住民目線で物事を考えられる方</p> | | |
| 担当業務の具体例 | <p>川上村内における道路、橋梁等の公共事業に関する設計、工事管理、の土木に関する専門的な業務等</p> | | |
| 勤務時間 | <p>原則 8:30~17:15 (12:00~13:00 休憩)</p> | | |
| 採用ステップ | <p>○ 第2次試験(面接) 10月下旬から12月上旬 ▼ ○ 最終合格発表 11月下旬から12月中旬 ▼ ○ 意向聴取・採用者決定 12月下旬</p> | | |

| | |
|-----------|--|
| 自治体・団体名 | 川上村 |
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 大卒 232,000円 高卒 200,300円 ※経験年数加算あり |
| 手当 | 給与のほか、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外手当、期末・勤勉手当（ボーナス）などが条件により支給 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6月、12月） |
| 休日休暇 | 原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】・・・年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（結婚休暇、出産休暇、夏期休暇、ボランティア休暇等） 育児休業制度 など |
| その他福利 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康管理 定期健康診断（年1回）、奈良市町村共済組合により、人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度があります。 ○ 給付・貸付 病気やけが、育児・介護、災害に対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。 ○ 施設利用 対象となっている宿泊保養施設を利用される際に一部助成制度があります。 |
| 参考情報 | |
| 研修 | <ul style="list-style-type: none"> ○川上村役場の研修 新人研修：各課の業務を把握する研修、村長と面談 その他：関係団体の研修 ○奈良市町村職員研修センターが実施する研修 |
| 配属・異動・昇任 | <p>【配属・異動について】 採用後、林業建設課に配属</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。</p> <p>技師<副課長<課長</p> |
| 平均勤続年数 | 23年 |
| 有給休暇取得日数 | 10日 |
| 管理職の女性比率 | 20% |

令和8年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 団体PRシート

| | | |
|-----------------|---|---|
| 自治体・団体名 | 奈良県広域水道企業団 |  |
| 連絡先 | | |
| 試験担当課 | 総務部総務課 | |
| 所在地 | 〒636-0302 磯城郡田原本町大字宮古404番地7 | |
| 電話番号 | 0744-32-1261 | |
| ホームページURL | https://www.union.nara-water.lg.jp/ | |
| 自治体・団体紹介 | | |
| 特徴・魅力はここ！ | <p>「奈良県広域水道企業団」は、奈良県と県内26市町村が水道事業等を連携して共同処理するために令和6年11月に設立した一部事務組合(特別地方公共団体)です。</p> <p>奈良県においても水需要の減少、水道施設の老朽化の進行、水道事業従事者の技術継承など困難な課題に直面するなか、これまで個別に運営されてきた水道事業等と水質検査業務を統合(組織、財務、水道事業認可、水道料金体系等のすべてを一体化)し、水道料金を基本的に統一した規模から見ても全国的にも例のない先駆的な統合を実現させるとともに、「住民の皆さまに安全で安心な水道水を将来にわたって持続的に供給すること」を基本理念として、地域全体の水道事業の統合・効率化を通じて、健全で強靱な水道インフラの構築を目指すべく、令和7年4月から事業を開始しています。</p> | |
| 職員数 | 449人(令和8年5月1日現在) | |
| 先輩職員紹介 | | |
| 採用年度 | 平成 20年度 | |
| 1日のスケジュール(例) | <p>《事業管理課の場合》 (※ 9:00~17:45のフレックスタイム制度を活用)</p> <p>9:00 始業 9:00~10:00 受信メール確認、対応など 10:00~12:00 現場確認(進捗確認、段階検査など) 12:00~13:00 (休憩) 13:00~14:00 市町事務所打合せ 14:00~16:00 設計コンサルタント会社と打合せ 16:00~17:00 設計審査(設計書確認など) 17:00~17:45 打合せに伴うタスク更新整理など 17:45 退庁</p> | |
| 仕事のやりがい | <p>県内の市職員として土木分野の業務をひと通り経験し、企業団設立プロジェクトの一員に。過去には被災地での給水活動で水の大切さを痛感した経験もあり、水道事業の効率化を目指す広域化には大変意義を感じています。</p> <p>生活に必要な不可欠な水道を通して県内の住民の皆さまに貢献でき、一貫した専門性が伸ばせることにとてもやりがいを感じています。</p> | |
| 受験者へメッセージ | <p>「奈良県広域水道企業団」は風通しがよく、互いに切磋しあうことのできる新しい組織です。また、フレックスタイム、在宅勤務や有給取得も推奨されており、育児などワークライフバランスにも配慮された組織になっています。皆さんもぜひ企業団と一緒に働いてみませんか。</p> | |
| 募集概要 | | |
| 求める人材・人物像 | 老朽化の進むインフラを守り、支え続ける使命感を持って、住民の視点で職務に取り組む職員 | |
| 担当業務の具体例 | 水道事業の効率化を目指すため、まずは自治体ごとの異なるルールを統一するなど、基盤を整備したのち、企業団本部では主に水道施設の工事のための協議、計画、設計の調整や段階検査などを行い、企業団各事務所では工事現場監督、進捗管理などを行っています。 | |
| 勤務時間 | 原則 8:30~17:15(休憩時間 12:00~13:00) ※フレックスタイム制度を活用することができます。 | |
| 採用ステップ | <p>○ 第2次試験(個別面接) 11月ごろ ▼ ○ 最終合格発表 11月下旬から12月上旬 ▼ ○ 任命権者による意向聴取 ▼ ○ 採用者の決定</p> | |



| | |
|-----------|---|
| 自治体・団体名 | 奈良県広域水道企業団 |
| 福利・厚生（待遇） | |
| 初任給 | 令和8年4月1日採用の月給（初任給） 月給 217,861円（高校卒の場合、地域手当を含みます。） ※ ただし、職務経験のある方については経験に応じて加算される場合があります。 |
| 手当 | 扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当（時間外手当）、期末・勤勉手当など、それぞれの支給要件に基づき支給されます。 |
| 昇給 | 年1回 |
| 賞与 | 年2回（6・12月） 令和7年度実績：年間4.65か月分 |
| 休日休暇 | 原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 ・ 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。 ・ 出産休暇：産前産後8週間に取得可。 ・ 部分休業：小学校3年生まで、1週あたり18時間45分を上限に取得可。 ・ 子どもの看護休暇：12歳までの子の看護や子の行事参加のため、年5日を上限に取得可。 ・ 育児時間休暇：1歳3か月未満の子の育児のため、始業・終業時に1日60分を上限に取得可。 ・ 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため3日間取得可。 ・ 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産の日以後1年を経過する日までの期間中に5日の範囲内で取得可。 ・ 出生サポート休暇：年5日（体外受精等を受ける場合、15日）の範囲内で取得可。 |
| その他福利 | ○ 健康管理 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリングなどの実施 人間ドック受診に対する助成制度もあり ○ 給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度あり ○ その他 奈良県市町村職員共済組合等の宿泊施設優待利用制度あり |
| 参考情報 | |
| 研修 | 複雑・多様化する行政課題に対応できる職員を育成するため、奈良県市町村職員研修センター主催の研修やNOMA研修、各種団体・協会主催の研修等を受講し、職員一人ひとりが水道事業のプロフェッショナルとなるよう育成を図ります。 ■ 新規採用職員研修 ■ 建築技術系職員研修 ■ 補助事業執行事務適正化研修 など |
| 配属・異動・昇任 | 【配属・異動について】 採用後、本部又は市町事務所等に配属された後、概ね年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考に配属先を決定します。 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して実施 基本的な職制は次のとおりです。 ◎ 主事級>主任主事級>主査級>係長級>課長補佐級>課長級>次長級>部長級 |
| 平均勤続年数 | 0.95年（令和8年4月30日時点 ※令和7年4月1日から事業開始） |
| 有給休暇取得日数 | 16日間（令和7年度実績平均） |
| 管理職の女性比率 | 課長補佐級以上 5.6%（令和8年4月時点） |